

平成18年度 第3回 函館市南茅部地域審議会会議録

開催日時	平成18年12月1日 金曜日 午後3時30分～午後4時45分				
開催場所	函館市南茅部支所3階 多目的ホール				
内 容	<p>議 題</p> <p>(1) 函館市南茅部地域審議会の会長および副会長の選出について</p> <p>(2) 地域審議会の流れとスケジュールについて</p> <p>その他</p>				
出席委員	秋本委員 金澤委員 坂本委員	高田委員 熊谷委員 本間委員	濱田委員 佐々木委員 木村委員	竹内委員 田村委員	鎌田光夫委員 鎌田茂子委員 (計13名)
	・報道関係	北海道新聞社			(計1社)
	・傍聴者				(計0名)
欠席委員	関根委員	蛭谷委員			(計2名)
事務局の出席者の職氏名	南茅部支所長 同副支所長 南茅部教育事務所長 南茅部支所地域振興課長 同住民サービス課長 同保健福祉課長 同産業課長 同建設課参事 南茅部教育事務所副所長 南茅部学校給食共同調理場長 南茅部支所地域振興課主任 同地域振興課主任主事	細井 徹 小中捷弘 石坂新一 鎌田輝蔵 上遠野輝夫 長谷川大春 竹田喜代志 西田俊一 坂口孝治 前田 誠 坂本文子 加我明夫	企画部地域振興室長 同地域振興課長 同地域振興課主任主事	梅田誠治 佐藤洋一 池田達也 教育委員会生涯学習部文化財課 参 事 阿部千春 市立函館南茅部病院 事務長 加我賢也	(計17名)

1 委嘱状交付（午後3時30分）	
事務局 （鎌田課長）	<p>本日は、何かとご多用のところ、出席をいただき、誠に有難うございます。審議会の開催に先立ちまして、委嘱状を交付させていただきます。委員の皆様には、お席にてお受け取り願います。</p> <p>（細井支所長が各委員に委嘱状を交付）</p>
2 開会	
事務局 （鎌田課長）	<p>只今より、平成18年度第3回函館市南茅部地域審議会を開会いたします。</p>
3 支所長あいさつ	
細井支所長	<p><挨拶要点></p> <p>本日は、年末を迎えて、何かとお忙しい中、ご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。</p> <p>只今、委員の皆さんに、委嘱状を交付させていただきました。</p> <p>前回より引き続き委員となっていた方が11名、新たに委嘱された方が4名、合わせて15名の委員で構成されております。</p> <p>地域審議会は、合併市町村の施策全般を通じて、きめ細やかに住民の意見を反映していく制度です。</p> <p>合併建設計画の変更や執行状況などについて、市長の諮問に応じて審議・答申し、意見を述べることができます。</p> <p>来年4月には、南茅部地域選出の議員が1名となる予定であり、この審議会が、効率的な施策の展開や住民の顔が見える温もりのある行政運営に、重要な役割を担っていくものと考えております。</p> <p>委員の皆さんには、今後の南茅部地域の振興・発展に、実効と実りあることをご期待申し上げ、開会にあたってのご挨拶といたします。</p>
4 出席員の報告	
事務局 （鎌田課長）	<p>出席者13人、欠席者2人、地域審議会の設置に関する規程第8条の規定により、会議は成立していることをご報告いたします。</p> <p>ここで、小中副支所長から委員の皆様をご紹介します。</p> <p>（小中副支所長が委員を紹介）</p>
5 市企画部紹介等	
事務局 （鎌田課長）	<p>本日、函館市企画部地域振興室にも出席をいただいております。</p> <p>梅田室長からご挨拶と職員のご紹介をお願いします。</p>

<p>企画部 (梅田室長)</p> <p>事務局 (鎌田課長)</p>	<p><挨拶要点> 地域振興室の業務は、合併した4地域の振興を図るための総合調整という役割を担っています。 本庁舎の6階にありますので、お気軽に立ち寄っていただければと思います。今後、2年間よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、支所職員のご紹介を申し上げます。 (事務局から支所職員を紹介)</p>
<p>6 議題 (1)函館市南茅部地域審議会の会長および副会長の選出について</p>	
<p>事務局 (鎌田課長)</p>	<p>日程5の議題に入らせていただきます。 規程では、議事の進行は、審議会の会長が会議の議長となる定めとなっておりますが、会長選出までの間、細井支所長に議長をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか？</p> <p>(異議なし)</p>
<p>事務局 (鎌田課長)</p>	<p>それでは、支所長に議長をお願いいたします。</p>
<p>細井支所長</p>	<p>それでは、只今から、平成18年度第3回函館市南茅部地域審議会を開催します。 日程5の「議題」に入らせていただきます。 議案1、函館市南茅部地域審議会の会長および副会長の選出について、事務局から説明願います。</p>
<p>事務局 (鎌田課長)</p>	<p>(資料1のとおり説明)</p>
<p>細井支所長</p>	<p>どのような選出方法がよろしいですか？</p>
<p>熊谷委員</p>	<p>これまで2年間、適切な議事運営に携わっていただいた秋本会長と高田副会長に、引き続きお願いしたい。</p>
<p>細井支所長</p>	<p>只今、熊谷委員から推薦ありましたが、他にありませんか？</p>
<p>高田委員</p>	<p>私は、公募という立場であり、過去2年間の中でも戸惑いがあった。 他の審議会をみても、公募委員が副会長となっている事例は見受けられず、副会長は適当でないと考えている。</p>
<p>細井支所長</p>	<p>只今、高田委員から、副会長については公募委員ではなく、推薦された委員から選出すべきとのご意見がありました。 ただ、公募委員から選出できないという規程はありませんので、皆さんか</p>

濱田委員	ら，もう1度，意見を伺って決めたいと思いますが，いかがでしょうか？
細井支所長	私も，熊谷委員の提案どおり，正副会長とも留任に賛成である。
細井支所長	各委員から，会長には秋本委員，副会長には高田委員を選任すべきとの意見がありましたので，これで決定したいと思います。
細井支所長	（異議なし）
秋本会長	それでは，会長には秋本明敏委員，副会長には高田政 委員に決定いたしました。 会長が選任されましたので，議長を秋本会長にお願いします。
秋本会長	<p>< 挨拶要点 ></p> <p>只今は，委員の皆様のご推挙により，会長に選出され，副会長の高田さんとともに，審議会の運営と進行役を務めることとなりました。</p> <p>支所長，副支所長，教育事務所長が，来年3月に退任となり，4月の市議選では，榎法華1名，恵山1名，戸井1名，南茅部1名の定数となるため，今後は，地域審議会の重要性が，一層，増して参ります。</p> <p>どうか，活発な意見交換によって，向こう2年間，実り多い，しかも期待に添うようなご活躍とご発言をお願いし，就任のご挨拶といたします。</p>
7 議題	（2）地域審議会の流れとスケジュールについて
秋本会長	議案2，地域審議会の流れとスケジュールについて，事務局から説明願います。
事務局 (鎌田課長)	（資料2のとおり説明）
秋本会長	説明が終わりましたので，質疑に入ります。 質疑ありませんか？
熊谷委員	これまで地域審議会で出された意見や要望に対する取り組み状況を，お知らせ願いたい。
事務局 (鎌田課長)	これまで，皆様からの意見や要望に対しては，可能な限り，速やかにお答えしてきたつもりですが，ご発言の趣旨に添って，逐次，可能な限りお知らせしていきたいと考えております。
木村委員	地域審議会で話し合われた事を，地域住民に知らせることはできないか？
事務局 (鎌田課長)	現在，市民の皆さんにお知らせしている広報活動として，ひとつにホームページへの掲載を行っています。
事務局 (鎌田課長)	また，開催の結果をその都度，広報紙に掲載していますが，限られた紙面

	<p>であるため、くわしい内容まで紹介できない事情もご理解いただきたい。</p>
細井支所長	<p>前にも、地域限定の広報紙発行について要望がありましたが、合併後における一体感の醸成を図るという観点から、当地域だけ発行するという事が難しい状況にあります。</p>
高田副会長	<p>審議会の会議録は、ホームページで閲覧できるが、地域でインターネットを利用している人は少ないと思われるので、会議録を公民館や支所に備えておけば、気軽に見てもらえるのではないかと。</p>
	<p>公共施設だけでなく、漁協など人の出入りが多い所にも備えてはどうか。地域審議会独自の広報紙を発行できれば、一番良い方法だと思うが、予算の関係もあり難しいと思う。</p>
事務局 (鎌田課長)	<p>只今、ご提言ありました会議録の件については、開催の都度、作成しておりますので、市民の目に触れやすい方法を検討させていただきたいと思えます。</p>
熊谷委員	<p>広報紙の件については、前にも何度か要望しているが、発行は難しいとの回答だった。</p>
	<p>合併して一体化するのは当然の事だが、地域の特性まで一体化する必要はなく、各支所がそれぞれの良さを発揮すればいいと思う。現支所長の任期内に、何とか実現してほしい。</p>
秋本会長	<p>一体感の醸成と地域の特性という考え方の違いがあり、私自身、判断に迷う問題である。</p>
	<p>市としての考え方を明確にご説明願いたい。</p>
企画部 (梅田室長)	<p>一体感の醸成だからといって、全て旧函館市のスタイルに統一しなければならないということではありません。</p>
	<p>市の正式な広報紙は市政はこだてで、行政情報等を市民に提供していますが、地域のもっと細やかな情報を住民にお知らせしたいとの趣旨のご要望だと思います。</p>
	<p>そこで提案として、例えば、地域や町内会の活動を、町内会連絡協議会がお知らせする方法があります。</p>
	<p>行政が情報を発信する場合、個人情報等の制約がありますが、町内会として、地域の皆さんの活動を紹介することは、有効な方法だと思われます。実際、旧函館市内の町会では、町会だよりを発行したり、小学校で発行している学校だよりを町会で回覧している所もあります。</p>
	<p>配布については、広報紙に折り込みするという方法もあります。ただ、地域審議会の内容をお知らせする場合は、先程、事務局から説明があったように、改めて、その方法について検討する必要があります。</p>
細井支所長	<p>支所長会議でも協議しましたが、行政が主体となった広報紙を、その地域だけに発行することが課題となっています。</p> <p>人的、予算的な問題もあり、各支所の考え方に相違があることから、</p>

	<p>厳しい状況にありますが，改めて検討させていただきたい。</p>
佐々木委員	<p>地域審議会での意見や要望は，どのように取り扱われているのか？ 審議会の内容が，住民に十分伝わっていない感がある。</p>
細井支所長	<p>地域審議会の役割は，市長の諮問に応じて審議し，答申することとなっています。 審議会で審議した主な事項については，広報紙で周知していますが，その詳しい内容までは周知していません。</p>
熊谷委員	<p>地域審議会は，地域の振興を図るために設置されたのだから，その中で，地域の振興発展に必要と要望された事項については，他支所と足並みを揃える必要はないのでは？</p>
坂本委員	<p>この件については，町内会を通じて，会議録を回覧してもらえば，解決することである。 ほかにもっと大事な議論をするべきではないか？</p>
竹内委員	<p>行政に全て委ねるのではなく，私達，委員がまず出来ることを考える必要があると思う。</p>
秋本会長	<p>支所だよりを発行すべきという意見と，それに拘らない方法を検討すべきという意見に分かれていますが，これらを含めて総合検討したいとの支所長の回答ですので，来るべき審議会で，その結果を示してほしいと思います。 よろしいですか？</p> <p>(異議なし)</p>
秋本会長	<p>他に質疑ありませんか？</p> <p>(特になし)</p> <p>他にないようですので，質疑を終了します。</p>
8 その他	
秋本会長	<p>日程6，その他について，事務局から説明があります。</p>
事務局 (鎌田課長)	<p>現在，函館市では新しい総合計画の策定に向け，鋭意，作業が進められております。 新計画の策定に当たりましては，広く市民の意見を聴取するため，審議会が設置されます。 先般，市長より，南茅部地域審議会委員の中から，総合計画審議会委員1名を推薦願いたい旨，依頼がございました。 つきましては，前の地域審議会の秋本，高田正副会長とご相談させていた</p>

	<p>だきまして、熊谷委員を推薦することで協議が調いましたので、この機会にご紹介させていただきます。</p>
秋本会長	他に何かありませんか？
竹内委員	研修という観点から、地域審議会の委員が市議会を傍聴できないものか？
企画部 (梅田室長)	<p>4支所地域に関わる事項ですので、私の方からご説明いたします。</p> <p>審議会の皆さんが、市議会を傍聴することは、非常に良い事だと思います。ただ、審議会として正式に市議会を傍聴するとなれば、傍聴席にも限りがありますので、その辺の調整が必要になってきます。</p> <p>市議会を傍聴するために、地域審議会を開催するという訳にはいきませんが、委員の皆さんが、参考のために市議会を傍聴に行かれることについては、大変、良い事だと思います。</p> <p>今月4日から、市議会の本会議、8日から一般質問が始まることとなっており、詳しい議会日程を、行政から皆さんへお知らせする方法もあります。</p>
高田副会長	去年、市議会を傍聴したが、委員の皆さんも是非、傍聴すべきだと思う。
事務局 (鎌田課長)	12月定例会については、今月4日に議会運営委員会が開かれ、会期等が決まる予定ですので、状況が明らかになりましたら、都度、皆さんにお知らせするよう取り組んで参りたいと思います。
秋本会長	他に何かありますか？
坂本委員	<p>海の生態科学館の経緯と状況について説明願いたい。</p> <p>水産振興計画の策定状況についても教えてほしい。</p>
企画部 (梅田室長)	<p>海の生態科学館については、今年、市長が「財政状況が好転するまで計画を凍結する」という意思表示をしました。</p> <p>ただ、計画に関連する水産・海洋体験学習プログラムについては、今年度も実施しており、平成19年度以降も実施する予定です。</p> <p>これらの財源は、地域振興基金で賄っており、平成17年度から10億円ずつ積み立てし、平成18年度で20億円となっています。</p> <p>この利息分を財源として、事業を展開しているものであります。</p> <p>科学館の建設時期については、現時点でまだ見通しが立っておらず、中期財政試算の中にも含まれておりません。</p> <p>今後、財政状況が好転すれば、また皆さんにお話する場面もあろうかと思いますが、科学館の建設については、賛否両論があり、そうした市民の意見も計画を進める判断基準になっていくものと思われまます。</p> <p>水産振興計画については、現在、計画の素案に対するパブリックコメント、いわゆる市民の皆さんの意見を募集しており、寄せられた意見をもとに19年度中に成案化することとしています。</p> <p>素案については、インターネットからでもご覧になれますし、支所の産業課にお願いすれば、素案の写しをお渡しできます。</p>

秋本会長	他に何かありませんか？ (特になし)
秋本会長	他にないようですので、質疑を終了します。 以上をもって、平成18年度第3回函館市南茅部地域審議会を閉会いたします。 どうもご苦労様でした。 (午後4時45分、閉会)